第75回呼吸器合同北陸地方会

第87回 日本結核病学会
第76回 日本呼吸器学会
第61回 日本呼吸器内視鏡学会
第46回 日本サルコイドーシス学会

プログラム

日　時：平成27年11月21日（土）14時15分より
11月22日（日）　9時10分より

会　場：富山国際会議場
〒930-0084　富山市大手町　1番2号
TEL　076-424-5931

【A会場】2階　201・202号室

【B会場】2階　203・204号室

集会長：富山大学医学部第一内科　林　龍二

一般社団法人日本結核病学会北陸地方支部　支部長
国立病院機構　七尾病院　藤村　政樹

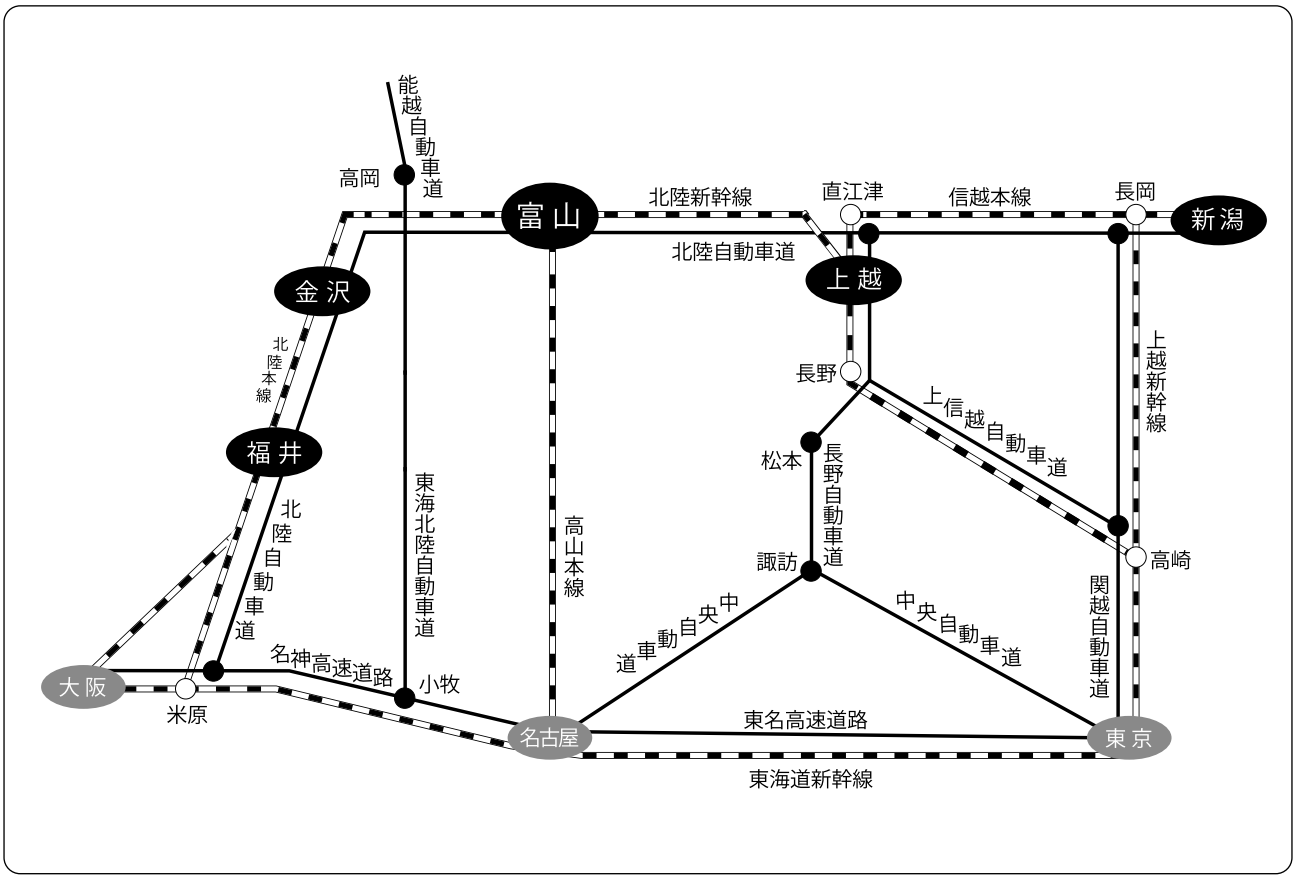
一般社団法人日本呼吸器学会北陸支部　支部長
新潟大学医歯学総合病院　医科総合診療部　鈴木　榮一

特定非営利活動法人日本呼吸器内視鏡学会北陸支部　支部長
金沢医科大学　呼吸内科学　栂　博久

日本サルコイドーシス学会／肉芽腫性疾患学会北陸支部会　支部長
新潟大学医歯学総合病院　医科総合診療部　鈴木　榮一

アクセス

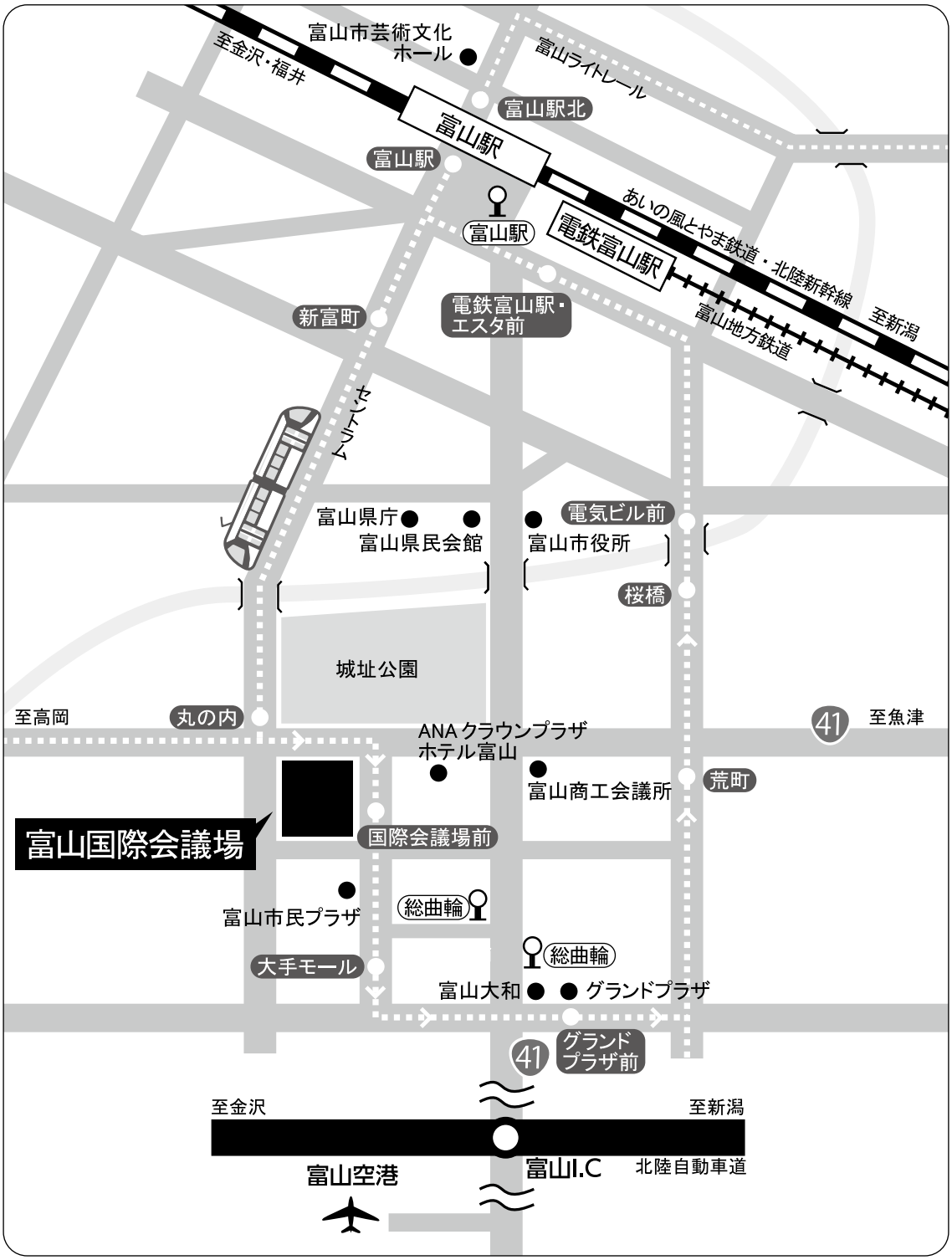
●富山への交通



●富山からの交通

富山駅 {あいの風とやま鉄道 北陸新幹線	セントラム（路面電車）	富山駅 ——10分間隔で運行——→ 富山国際会議場前	約7分
	タクシー	富山駅 ——→ 富山国際会議場	約5分
	徒歩	セントラム沿線を丸の内方面へ直進	約15分
富山IC	車	富山IC ——→ 富山国際会議場	約10分

会場周辺図



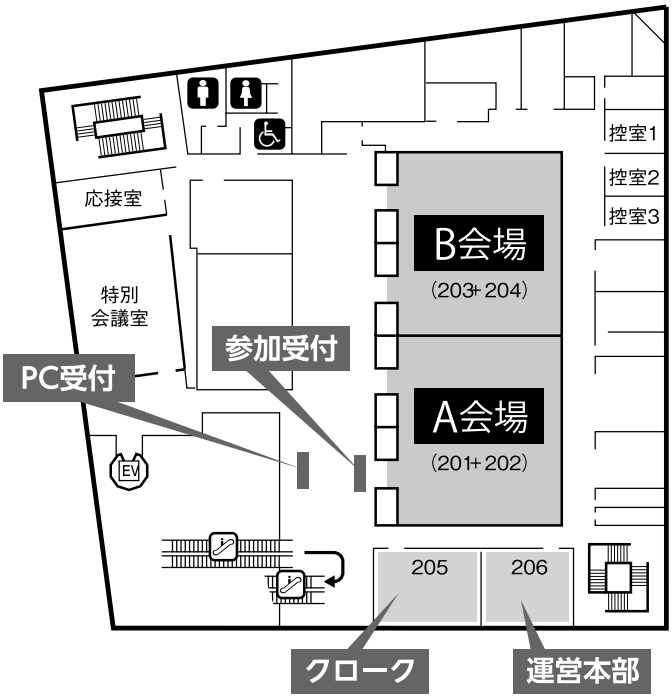
※駐車場は有料です。

会場のご案内

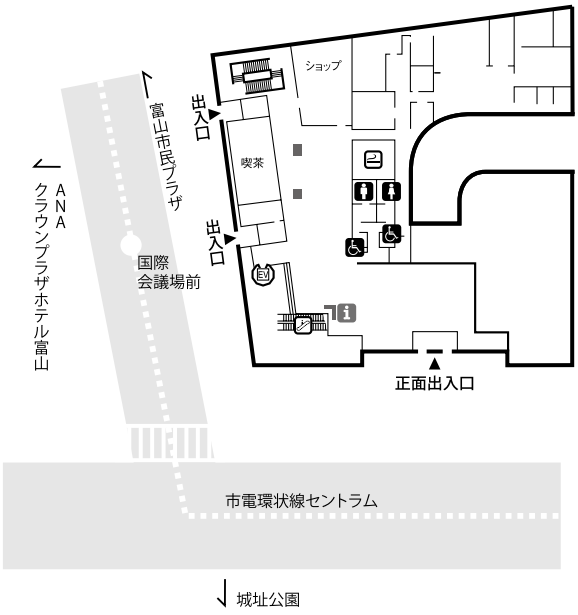
富山国際会議場　2 階

富山市大手町 1 番 2 号
TEL：（076）424-5931
A 会場：2 階　201・202 会議室
B 会場：2 階　203・204 会議室

2F



1F



日　程　表

11月21日（土）　1日目

発表７分・質疑応答３分

A会場（201・202）

14：15 － 14：20

開会の挨拶

14：20 － 15：10

びまん性肺疾患・膠原病１
A-1 ～ A-5
座長　水野　史朗
（金沢医科大学　呼吸器内科学）
P20

15：10 － 16：00

びまん性肺疾患・膠原病２
A-6 ～ A-10
座長　高田　俊範
（魚沼基幹病院　呼吸器・感染症内科）
P22

16：00 － 16：50

まれな疾患など
A-11 ～ A15
座長　赤井　雅也
（福井赤十字病院　呼吸器科）
P24

17：00 － 18：00

イブニングセミナー
「re-biopsy と liquid biopsy による肺癌個別化治療」
座長　矢野　聖二
（金沢大学附属病院　がん高度先進治療センター）
演者：今村　文生
（大阪府立成人病センター　呼吸器内科主任部長）
P12

B会場（203・204）

14：20 － 14：50

喘息・気道疾患
B-1 ～ B-3
座長　石浦　嘉久
（富山市民病院　呼吸器内科）
P26

14：50 － 15：30

腫瘍
B-4 ～ B -7
座長　柴田　和彦
（厚生連高岡病院　腫瘍内科診療）
P28

15：30 － 16：10

感染症
B-8 ～ B -11
座長　桑原　克弘
（西新潟病院　呼吸器内科）
P30

16：10 － 16：50

呼吸不全
B-12 ～ B-15
座長　谷口　浩和
（富山県立中央病院　内科（呼吸器））
P32

17：00 － 18：00

運営協議会

11 月 22 日（日）2 日目

発表 7 分・質疑応答 3 分

A 会場（201・202）

9：10 − 10：00

研修医セッション（腫瘍）
A-16 ～ A-20
座長　木村　英晴
（金沢大学附属病院　呼吸器内科）
P34

10：00 − 10：40

研修医セッション（アレルギー・膠原病）
A-21 ～ A-24
座長　森川　美羽
（福井大学医学部　呼吸器内科）
P36

10：50 − 11：50

特別講演 1
「呼吸器疾患と老化」
司会：石塚　　全
（福井大学医学部　病態制御医学講座
内科学（3））
演者：荒屋　　潤
（東京慈恵会医科大学　呼吸器内科　准教授）
P14

12：00 − 12：55

研修医症例検討会
「ドクター K（呼吸器科）！ 診断へのみちのり」
司会：篠田　千恵
（JCHO 高岡ふしき病院　第二内科）
ファシリテーター：
岡澤　成祐
（富山大学附属病院　第一内科）
木戸　敏喜
（富山大学附属病院　第一内科）
P16

13：00 − 13：20

総　　会

13：20 − 14：20

特別講演 2
「あなたの疑問から研究をデザインする」
司会：林　　龍二
（富山大学附属病院　第一内科）
演者：福原　俊一
（京都大学大学院医学研究科　医療疫学分野　教授）
P18

14：20 − 14：25

閉会の挨拶

B 会場（203・204）

9：10 − 9：50

研修医セッション（びまん性肺疾患）
B-16 ～ B-19
座長　梅田 幸寛
（福井大学医学部　呼吸器内科）
P38

9：50 − 10：30

研修医セッション（まれな疾患）
B-20 ～ B -23
座長　原　丈介
（金沢大学附属病院　呼吸器内科）
P40

12：00 − 13：00

評議員会

集会のご案内

■はじめに

総合受付で参加受付をお願いします。
会員は、会場費 1,000 円（研修医・学生・コメディカルは無料）です。
A 会場は２階 201・202 会議室、B 会場は２階 203・204 会議室です。

■クローク

クロークは２F205 号室にご用意いたします。
なお、貴重品はお預かりできませんので、各自で管理をお願いいたします。

■その他のご案内

駐車料金は有料です。
会場周辺駐車場については、富山国際会議場の HP をご覧ください。

Ⅰ．一般演題

１．発表のご案内

（ア）講演時間７分、討論時間３分です。時間厳守でお願いします。

（イ）プレゼンテーション

①各会場ともに、PC 発表に限らせていただきます。

②事務局で用意する機器は以下のとおりです。
パソコンの OS は Windows7、プロジェクターの解析度は XGA（1024 × 768）4:3、アプリケーションは Power Point 2007-2013 でお願いします。

（ウ）PowerPoint2013 をお使いの場合、下記にご留意ください。
初期設定では、「スライドサイズが 16： 9」、「発表者ツールが有効」になっています。

①スライドのサイズを「画面にあわせる（４：３）」に変更してからデータを作成してください。

②“スライドショー”の項目で“発表者ツールを使用する”のチェックを外してください。

③標準フォントのご使用をお願いします。
１．日本語：MS（P）ゴシック、MS（P）明朝
２．英語：Arial、Century、Times New Roman

④枚数制限はなく、時間内に終了することが条件となります。

⑤発表にはリモートプレゼンシステムを使用いたします。演台にはモニター、キーボード、マウスを設置いたしますので、ご自身でスライドの操作をお願いいたします。

⑥発表データは、USB メモリ、CD-R もしくは DVD-R に保存してお持ちください。

⑦動画のある先生や、Macintosh の利用をご希望の先生は、ご自身の PC を持参ください。
【ご自身の PC をお持込になる場合】

① iPad や Surface、その他タブレット端末については、動作の保証はできかねます。
ご使用される場合、発表者の皆様の自己責任において、ご使用をお願いします。

②バッテリー切れを防ぐため、必ず付属の電源アダプターをお持ちください。

③スクリーンセーバー、省電力設定などは事前に解除をお願いします。

④プロジェクターとの接続には、Dsub 15 ピン外部出力コネクタ（モニター用）が必要です。
Macintosh、または薄型 PC をご使用の際は、必ず変換コネクタもご持参ください。

２．スライド受付

（ア）スライド受付の場所は、２Ｆにあります。

＊必ず、試写、動作確認とウイルスチェックを行ったデータをお持込みください。
スライド受付では、修正作業などは行えません。

（イ）データの受付時間について

ご発表の 30 分前までにスライド受付にて試写、発表データの登録を行ってください。

【メディアをお持込の方】

①データを事務局の PC にコピーし、コピーしたデータについて試写を行ってください。
②コピーしたデータは、合同地方会終了後、確実に消去いたします。

【PC 本体をお持込の方】

① PC を試写モニターに接続し、試写を行ってください。
②試写終了後、ご自身で発表 20 分前までに会場の PC 映写席にお持ちください。
③ PC 本体は、発表終了後に PC 映写席にて返却いたします。

（ウ）COI 申請書の提出について

スライド受付時、利益相反（COI）申請書をご提出ください。（日本呼吸器学会ホームページ→学会について：利益相反、に記載例があります）。発表スライドにも、COI 開示についてのスライドを入れてください。

３．抄録（呼吸器学会は不要）

（ア）スライド受付時に、USB メモリもしくは CD-R でご持参ください。
（イ）日本結核病学会は、演題名、演者名を除いて 200 字以内です。
（ウ）日本呼吸器内視鏡学会、サルコイドーシス学会は、演題名、演者名を除いて 400 字以内です。
（エ）抄録の冒頭に掲載雑誌名を、「結」「内」「サ」で示してください。
（オ）日本呼吸器学会は、演題名や演者名に変更がある場合のみ上記（ア）の方法でご提出をお願いします。

Ⅱ．評議員会

11 月 22 日（日）正午からＢ会場にて行います。
昼食をご用意しております。（弁当代 1,000 円） 評議員の先生はお集まりください。

Ⅲ．運営協議会

11 月 21 日（土）午後 5 時から２Ｆ Ｂ会場にて行います。
予めご案内しております先生は学会終了後、会議室にお集まりください。

Ⅳ．会　場　費

総合受付で 1,000 円をお支払いの上、出席証明書のネームプレートをお受け取りください。

Ⅴ．年　会　費

学会事務局受付で、年会費（2,000 円）の徴収を行います。昨年度までの会費未納の方は会場に掲示いたしますので、ご確認のうえお支払いください。

Ⅵ. 日本呼吸器学会の地方会参加登録について

日本呼吸器学会会員の方は、会場で参加登録が可能です。参加登録は、地方会･教育セミナー各々で登録が必要となります。会員カードをバーコードリーダーで読み取りますので、必ず会員カードをお持ちください。

Ⅶ. 研修医セッションの表彰について

研修医セッションでは、各セッションにおいて最も優れた演題を審査の上決定し、最優秀演題賞として、11 月 22 日（日）の総会において表彰いたします。

なお、発表されたすべての研修医の先生に参加賞を用意しております。

【支部主催学術講演会における COI（利益相反）申告書の提出について】

日本呼吸器学会地方会において、筆頭演者は COI（利益相反）申告書の提出が義務付けられます。COI 申告書の提出なき場合には、受付できませんのでご対応の徹底をお願いします。

以下に留意点を記載いたします。

①提　出　者：筆頭演者のみ

②提　出　時：2013 年 4 月以降開催の地方会の演題登録時

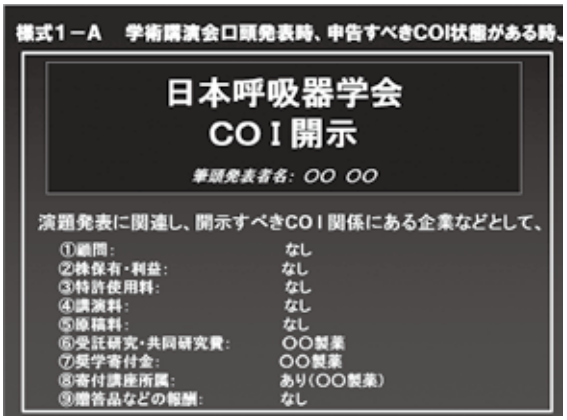
③書　　式：日本呼吸器学会ホームページの利益相反ページより、該当書式（様式 1、1-A）をダウンロードして書面または PDF 形式にて提出
http://www.jrs.or.jp/modules/meeting/index.php?content_id=52

様式 1：筆頭発表者の COI 申告書（Word）

様式 1-A：学術講演会口頭発表時のスライド例（ppt）

申告すべきCOI状態がない時

申告すべきCOI状態があるとき



④発表スタイル：発表スライドの TOP に、COI 状態を記載した画面を表示（様式 1-A）（必）

⑤内　　容：演題登録時の、前年 1 年間（暦年ベース 1 月 1 日～ 12 月 31 日）の COI 状態を記載し、該当なき場合でも「なし」と記載をお願い致します。

⑥そ　の　他：提出義務者は、筆頭演者のみで日本呼吸器学会会員が対象です。また、他学会との合同開催でも、学会員は必要です。地方会によっては、非学会員 (含む初期研修医・医学生で体験入会者) が筆頭演者になる場合もありますがその場合には、COI 申告書の提出ならびにスライド TOP 画面への表示は不要です。

尚、COI の申告書は、当日会場にもご用意させて頂きますので、会場での記入も可能です。
◎当日はプログラムをご持参ください。

Ⅷ. 託児のご案内

大会期間中、託児を用意いたします。希望される方は、第 75 回呼吸器合同北陸地方会運営事務局にお問合せ・お申込みください。

運営事務局：TEL　076-429-5708　　FAX 076-428-9156　　㈱ PCO 内
E-mail　jrsh75@pcojapan.jp

第 75 回呼吸器合同北陸地方会事務局
富山大学医学部第一内科
猪又　峰彦
〒 930-0194　富山県富山市杉谷 2630
TEL　076-434-7701

企　画　演　題

日　時：平成 27 年 11 月 21（土）午後 5 時より
場　所：A 会場　富山国際会議場 2 階 201・202 号室

■イブニングセミナー（17：00 ～ 18：00）
座長：矢野　聖二（金沢大学附属病院　がん高度先進治療センター）

「re-biopsy と liquid biopsy による肺癌個別化治療」
演者：今村　文生（大阪府立成人病センター　呼吸器内科　主任部長）
共催：アストラゼネカ株式会社

日時：平成 27 年 11 月 22 日（日）午前 10 時 50 分より
場所：A 会場　富山国際会議場 2 階 201・202 号室

■特別講演 1（10：50 ～ 11：50）
司会：石塚　　全（福井大学医学部病態制御医学講座　内科学（３））

「呼吸器疾患と老化」
演者：荒屋　　潤（東京慈恵会医科大学　呼吸器内科　准教授）

■研修医症例検討会（12：00 ～ 12：55）
「ドクター K（呼吸器科）！診断へのみちのり」
司会：篠田　千恵（JCHO 高岡ふしき病院　第二内科）
ファシリテーター：岡澤　成祐（富山大学附属病院　第一内科）
木戸　敏喜（富山大学附属病院　第一内科）

■特別講演 2（13：20 ～ 14：20）
司会：林　　龍二（富山大学附属病院　第一内科）

「あなたの疑問から研究をデザインする」
演者：福原　俊一（京都大学大学院医学研究科　医療疫学分野　教授）

座長：矢野　聖二（金沢大学附属病院　がん高度先進治療センター）

「re-biopsy と liquid biopsy による肺癌個別化治療」

大阪府立成人病センター　呼吸器内科　主任部長
今村　文生　先生

所属機関・所属部署・職名
大阪府立成人病センター
呼吸器内科　主任部長
臨床腫瘍科　部長（兼任）

略歴
昭和 59 年　大阪大学卒
昭和 59 年　大阪大学医学部附属病院第 3 内科　研修医
昭和 60 年　西宮市立中央病院内科　研修医
昭和 62 年　大阪大学医学部　研究生
昭和 63 年　大阪府立成人病センター呼吸器内科
平成　5年　オランダ国立がんセンター
平成　6年　大阪府立成人病センター呼吸器内科
平成 14 年　大阪府立成人病センター呼吸器内科部長
平成 19 年　大阪府立成人病センター呼吸器内科主任部長
平成 20 年　大阪府立成人病センター臨床腫瘍科部長（兼任）

所属学会・認定資格
日本肺癌学会
日本呼吸器内視鏡学会　　気管支鏡専門医、指導医
日本呼吸器学会　　呼吸器専門医
日本臨床腫瘍学会
日本内科学会　　総合内科専門医
ASCO
IASCL
共催：アストラゼネカ株式会社

特別講演１　　第2日目　11月22日(日)　A会場　10:50～11:50

司会：石塚　　全（福井大学医学部　病態制御医学講座　内科学（３））

「呼吸器疾患と老化」

東京慈恵会医科大学　呼吸器内科　准教授
荒屋　　潤　先生

学歴及び職歴

平成　６年　３月　富山医科薬科大学卒業
平成　８年　４月　栃木県佐野厚生総合病院　内科医員
平成　９年　４月　大阪府立羽曳野病院　呼吸器科　研修医
平成 10 年　４月　富山医科薬科大学医学部　博士課程入学
平成 14 年　４月　埼玉県立循環器呼吸器病センター　病理部　研修生
平成 15 年　４月　富山県済生会高岡病院　内科医長
平成 16 年　４月　カリフォルニア大学サンフランシスコ校　病理科　研究員
平成 19 年 11 月　東京慈恵会医科大学呼吸器内科学　助教
平成 21 年　３月　同上　講師
平成 26 年　４月　同上　准教授

所属学会

日本内科学会 , 日本呼吸器学会 , 日本気管支内視鏡学会 , 日本アレルギー学会
日本内科学会総合内科認定医・専門医、日本呼吸器学会専門医・指導医

受賞

平成 17 年　Keystone Symposium, Scholarship
平成 19 年　The American Lung Association of California, Junior Research Training Fellowship
平成 21 年　上原記念生命科学財団 研究奨励金
　　武田科学振興財団　医学系研究奨励金
平成 26 年　公益信託　岡本敏記念肺線維症研究基金

研修医症例検討会　　第2日目　11月22日（日）　A会場　12:00～12:55

司会：　篠田千恵（JCHO 高岡ふしき病院　第二内科）

「ドクター K（呼吸器科）！診断へのみちのり」

ファシリテーター：

岡澤　成祐（富山大学附属病院　第一内科）

木戸　敏喜（富山大学附属病院　第一内科）

当日はお手持ちの**スマートフォン、タブレット、ノート PC など**を用いての「参加型」症例検討会を予定しています。

無線 LAN は用意する予定ですが、ご自分で Web につなげる機器をお持ちいただけましたら幸いです。（なお、機器をお持ちいただかなくてもご参加いただけます）。

初期研修医の先生方でなくても、もちろんご参加いただけます。

お弁当を用意いたしますが、数が不足した際にはご容赦ください。

11 月 21 日、22 日に受付において症例の予診票をお渡しします。当日、飛び入り参加大歓迎です。

司会：林　龍二（富山大学医学部　第一内科）

「あなたの疑問から研究をデザインする」

京都大学大学院医学研究科　医療疫学分野　教授
福原　俊一　先生

米国内科学会専門医・上級会員（FACP）。1979 年北海道大学医学部卒、カリフォルニア大学サンフランシスコ校（UCSF）内科レジデント、国立東京医療センターで循環器内科･総合診療科。ハーバード大学院で臨床疫学の修練をうけた後、東京大学講師、現在に至る。東京大学教授併任（2000-02）。2012 年 10 月より福島県立医科大学副学長を兼務。

2000 年に京都大学に設置された School of Public Health 内に、2005 年臨床医に特化した臨床研究者養成プログラム（MCR）の開講を主導、現在までプログラムデイレクターを勤める。これまで 121 名が受講・修了。また 2004 年、大学外で、「臨床研究デザイン塾」を開講。これまで 132 名が修了、30% が大学教員に（教授 2 名を含む）。上記の経緯と成果を書籍”Enhancing Culture of Academic Health Science Centers”（*Radcliffe Pub.*）の 6 章として執筆。
京都大学医療疫学教室から、15 年間で、50 名以上の院生が卒業、うち約 60% が大学教員に（教授 3 名、准教授 9 名含む）同教室から ***NEngl J M, Lancet, JAMA, Ann Int Med, BMJ*** 等を含む査読つき国際誌に英文論文を 300 編以上発信。

米国内科学会（ACP）専門医、上級会員（MACP）、ACP 日本支部理事、日本プライマリ・ケア連合学会理事。世界医学サミット本会議 2015（ベルリン）では会頭をつとめ、その概要を「医療レジリエンス－医学アカデミアの社会的責任」（医学書院）として出版（www.worldhealthsummit.org）

著書：近著「臨床研究の道標：７つのステップで学ぶ研究デザイン」（健康医療評価研究機構）が Amazon.co.jp の医学書一般部門で第一位に（2014 年 1 月現在）。2008 年に出版した「リサーチ・クエスチョンの作り方」（同上）を 2015 年改訂した（第 3 版）

びまん性肺疾患・膠原病１

座長：水野　史朗（金沢医科大学　呼吸器内科学）

A-1. 胸水貯留が発見契機となったANCA関連血管炎の１例

福井県立病院　呼吸器内科　○堺　隆大、山口　航、中屋　順哉
小嶋　徹
福井県こども療育センター　高瀬恵一郎
福井県立病院　腎臓内科　堀口　昌克、大鐘　邦裕、荒木　英雄
同　病理診断科　浦崎　晃司、海崎　泰治

A-2. レボフロキサシン、ロキソプロフェンが原因と考えられた急性好酸球性肺炎の１例

福井赤十字病院　呼吸器科　○田畑　未央、山口　牧子、奥野　雄大
多田　利彦、菅野貴世史、塩崎　晃平
出村　芳樹、赤井　雅也

A-3. PR3-ANCA陽性の間質性肺炎にMTXが奏功した１例

新潟市民病院　呼吸器内科　○外山　美央、島　賢次郎、宮林　貴大
手塚　貴文、伊藤　和彦、塚田　弘樹

A-4. 下肺野優位の陰影を呈し、間質性肺炎との鑑別を要した肺サルコイドーシスの２例

国立病院機構西新潟中央病院　呼吸器センター内科　○清水　崇、馬場　順子、松山　菜穂
松本　尚也、桑原　克弘、宮尾　浩美
齋藤　泰晴、大平　徹郎、

A-5. 自己免疫性肺胞蛋白症に対するGM-CSF吸入製剤の前臨床試験および治験の準備

新潟大学医歯学総合病院　生命科学医療センター　○田澤　立之

びまん性肺疾患・膠原病 2

座長：高田　俊範（魚沼基幹病院　呼吸器・感染症内科）

A-6.　MPO-ANCA 陽性であった好酸球性胸膜炎の１例

国立病院機構西新潟中央病院　呼吸器センター内科　○馬場　順子、松山　菜穂、清水　崇
同　同　松本　尚也、桑原　克弘、宮尾　浩美
同　同　齋藤　泰晴、大平　徹郎

A-7.　繰り返す外泊後の発熱を契機に診断された加湿器肺の１例

富山大学　医学部　第一内科　○岡澤　成祐、田中　宏昭、下川　一生
徳井宏太郎、神原　健太、猪又　峰彦
山田　徹、三輪　敏郎、林　龍二
戸邉　一之
同　保健管理センター　松井　祥子
富山大学附属病院　感染症科　東　祥嗣、山本　善裕

A-8.　喀血により人工呼吸器管理を要した高安動脈炎の１例

小松市民病院　内科　○加瀬　一政、松沼　亮
金沢大学附属病院　呼吸器内科　笠原　寿郎

A-9.　糖尿病のため当院通院中に診断した diffuse pulmonary meningotheliomatosis の１例

富山市立富山市民病院　呼吸器内科　○芝　靖貴、石浦　嘉久、山本　宏樹
同　呼吸器血管外科　山下　重幸、関　功二、瀬川　正孝
同　同　草島　義徳
同　病理　斎藤　勝彦
金沢大学附属病院　呼吸器内科　笠原　寿郎

A-10. ニボルマブによる薬剤性肺障害の一例

金沢大学附属病院　呼吸器内科　○渡辺　知志、木村　英晴、網野　喜彬
小川　尚彦、木場　隼人、酒井　珠美
米田　太郎、西川　晋吾、阿保　未来
原　丈介、曽根　崇、笠原　寿郎
同　皮膚科　前田進太郎、松下　貴史

まれな疾患など

座長：赤井　雅也（福井赤十字病院　呼吸器科）

A-11. 気管・気管支骨軟骨異形成症の１例

福井赤十字病院　呼吸器科　○奥野　雄大、田畑　未央、山口　牧子
多田　利彦、菅野貴世史、塩崎　晃平
出村　芳樹、赤井　雅也

A-12. びまん性陰影を呈した左肺動脈低形成症の１例

福井赤十字病院　呼吸器科　○山口　牧子、田畑　未央、奥野　雄大
多田　利彦、菅野貴世史、塩崎　晃平
出村　芳樹、赤井　雅也

A-13. 気管内腫瘤を呈しステロイドにより腫瘤の縮小が得られた再発性多発軟骨炎の一例

恵寿総合病院　内科　○谷　まゆ子、佐伯　啓吾、黒川　浩司
金沢大学附属病院　呼吸器内科　笠原　寿郎
国立病院機構七尾病院　呼吸器科　藤村　政樹

A-14. 続発性低ガンマグロブリン血症に合併するびまん性汎細気管支炎様の気道病変について

金沢大学附属病院　呼吸器内科　○阿保　未来、酒井　珠美、原　丈介
小川　尚彦、網野　喜彬、木場　隼人、
米田　太郎、西川　晋吾、曽　根崇、
木村　英晴、笠原　寿郎

A-15. 大学からの医師派遣による地域病院呼吸器内科の診療支援について

福井大学医学部　地域医療推進講座　○嶋田　和貴、北野　史浩、山村　修
寺澤　秀一
杉田玄白記念公立小浜病院　内科　堀江　秀行、谷口　毅、山本　悠介
奥津　理彦、坂下　輔、新谷万智子
中嶋　康貴、奥野　絢子、杉田　洋介
口出　将司、中林　和庸、近藤　至徳
田中　徳治、濱本　愛子、山村　遼
横山　由就、鈴木　馨、大谷　秀夫
河野　厚、吉田美智子、松森　昭
吉田　治義、高橋　勇樹
京都大学大学院医学研究科　呼吸器内科学　伊藤　功朗、小西　聡史、山本　佑樹

喘息・気道疾患

座長：石浦　嘉久（富山市民病院　呼吸器内科）

B-1. メサコリン吸入負荷による気道収縮と咳嗽の誘発―アストグラフ法による検討―

金沢大学医薬保健研究域医学系
細胞移植学　呼吸器内科　○原　丈介
金沢大学附属病院　呼吸器内科　酒井　珠美、阿保　未来、笠原　寿郎
独立行政法人国立病院機構七尾病院　呼吸器内科　藤村　政樹

B-2. 気管支喘息に対する気管支サーモプラスティの治療経験

福井大学医学部附属病院　呼吸器内科　○森川　美羽、安斎　正樹、園田　智明
島田　昭和、本定　千知、酒井　啓行
門脇麻衣子、梅田　幸寛、飴嶋　慎吾
石塚　全
同　呼吸器外科　佐々木正人

B-3. 慢性咳嗽の病態的診断への挑戦：１．咳喘息患者のメサコリン誘発咳嗽反応の推移

独立行政法人国立病院機構七尾病院　呼吸器内科　○藤村　政樹
同　研究検査科　溝口　徳子、武田　玲子、多和田行男
同　看護部　坂本　美紀、板村　純子

腫瘍

座長：柴田　和彦（厚生連高岡病院　腫瘍内科診療）

B-4. GATA3 による免疫組織化学染色が診断に有用であった、尿路上皮癌肺転移の２例

国立病院機構金沢医療センター　呼吸器科　○山村　健太、市川由加里、新屋　智之
同　北　俊之
同　呼吸器外科　太田　安彦
同　泌尿器科　越田　潔
同　臨床検査科　笠島　里美、川島　篤弘
同　呼吸器内科　笠原　寿郎

B-5. 腸型肺腺癌の１例

新潟県立がんセンター新潟病院　内科　○小山　建一、庄子　聡、樋浦　徹
三浦　理、田中　洋史、横山　晶

B-6. 肺多形癌に高 Ca 血症を合併した一例

金沢大学附属病院　呼吸器内科　○小川　尚彦、木村　英晴、網野　喜彬
渡辺　知志、米田　太郎、阿保　未来
原　丈介、曽根　崇、笠原　寿郎

B-7. 当院における癌性胸膜炎に対するタルクによる胸膜癒着術の有効性の検討

新潟県立がんセンター新潟病院　内科　○庄子　聡、田中　洋史、樋浦　徹
三浦　理、小山　健一

感染症

座長：桑原　克弘（西新潟病院　呼吸器内科）

B-8.　非小細胞肺癌術後、放射線治療後にステロイド投与を行い肺アスペルギルス症を発症した１例

新潟大学医歯学総合病院　臨床研修センター　○霍間　勇人、上野　浩志、大嶋　康義
外山　美央、岡島　正明、坂上　拓郎
茂呂　寛、小屋　俊之、各務　博
同　呼吸器感染症内科　菊地　利明

B-9.　結核性心膜炎の一例

富山県済生会富山病院　内科　○今西　信悟
富山大学医学部　第一内科　林　龍二

B-10. 医療従事者に対するインターフェロンγ遊離試験と低線量 CT 検査を用いた結核スクリーニングの実施

石川県立中央病院　呼吸器内科　○西　耕一、湯浅　瑞希、寺田　七郎
岡崎　彰仁、西辻　雅
同　放射線診断科　松井　謙、片桐亜矢子、南　麻紀子
小林　健

B-11. 気管支拡張症と鑑別に苦慮した肺結核の１例

済生会高岡病院　内科　○岩田　安弘
富山大学医学部附属病院　第一内科　林　龍二

呼吸不全

座長：谷口　浩和（富山県立中央病院　内科（呼吸器））

B-12. 高用量ステロイド投与中に２型呼吸不全を発症した重症筋無力症の１例

魚沼基幹病院　呼吸器感染症内科　○大橋　和政、鈴木　和夫、高田　俊範
同　総合診療科　赤坂　圭一、石山　貴章
同　神経内科　寺島　健史、小澤鉄太郎

B-13. 高地肺水腫の一例

黒部市民病院　内科　○矢本　真子、河岸由紀男、辻　博

B-14. COPD のⅡ型呼吸不全患者において、Res scan® のデータ解析をもとに NIPPV に iVAPs モードを導入することで睡眠構築の改善を確認した一例

JCHO 高岡ふしき病院　内科　○篠田　千恵、和田　攻
同　臨床検査部　上野　勝、野村　亮

B-15. 慢性呼吸器疾患における Phyisical Activity の役割

富山大学附属病院　第一内科　○高　千紘、田中　宏明、下川　一生
徳井宏太郎、岡澤　成祐、神原　健太
猪又　峰彦、山田　徹、三輪　敏郎
林　龍二
富山大学　保健管理センター　松井　祥子
富山大学附属病院　第一内科　戸邉　一之

研修医セッション（腫瘍）

座長：木村　英晴（金沢大学附属病院　呼吸器内科）

A-16. 腫瘍随伴症候群として関節リウマチ、バセドウ病を合併した肺大細胞神経内分泌癌の一例

新潟大学医歯学総合病院　臨床研修センター　○宮崎　慧、長谷川　素、熊木　隆之
同　呼吸器・感染症内科　藤戸　信宏、有田　将史、佐藤美由紀
竹内　寛之、近藤　利恵、林　正周
渡邊　伸、渡部　聡、坂上　拓郎
小屋　俊之、各務　博、菊地　利明

A-17. 抗 Hu 抗体陽性の腹腔内原発小細胞癌の一例

金沢医科大学病院　臨床研修センター　○熊野　奨
金沢医科大学　呼吸器内科学　小島　好司、西木　一哲、中瀬　啓介、
野尻　正史、加藤　諒、四宮　祥平、
高原　豊、小林　誠、齋藤　雅俊、
藤本　由貴、中川　研、及川　卓、
水野　史朗、長内　和弘、栂　博久

A-18. 10 年の経過で診断し得た胸膜原発弧発性繊維性腫瘍

金沢医科大学病院　臨床研修センター　○清水　一秀
金沢医科大学　呼吸器内科学　中川　研、西木　一哲、野尻　正史
中瀬　啓介、加藤　諒、四宮　祥平
高原　豊、齋藤　雅俊、小島　好司
藤本　由貴、及川　卓、小林　誠
水野　史朗、長内　和弘、栂　博久

A-19. 珍しい組織形態をとった胸腺癌の１例

新潟市民病院　呼吸器内科　○藤崎　俊哉、手塚　貴文、外山　美央
島　賢治郎、宮林　貴大、伊藤　和彦
塚田　弘樹

A-20. 亜急性の経過で死亡した肺腫瘍塞栓性微小血管症（PTTM）の１剖検例

長岡赤十字病院　臨床研修医　○柳村　尚寛
同　呼吸器内科　佐藤　昂、古塩　純、島岡　雄一
石田　晃、佐藤　和弘

研修医セッション（アレルギー・膠原病）

座長：森川　美羽（福井大学医学部　呼吸器内科）

A-21. メソトレキセート内服中に頚部リンパ節腫大と多発肺結節を認めた関節リウマチの一例

新潟大学医歯学総合病院　総合臨床研修センター　○佐藤　毅昂
同　呼吸器感染症内科　朝川　勝明、吉澤　和孝、穂苅　諭
阿部　徹哉、茂呂　寛、小屋　俊之
各務　博、菊地　利明
同　耳鼻咽喉頭頸部外科　馬場　洋徳
同　整形外科　近藤　直樹
同　腎膠原病内科　和田　庸子

A-22. 肺化膿症と鑑別を要した多発血管炎性肉芽腫症の一例

金沢医科大学病院　臨床研修センター　○松葉　聖
金沢医科大学　呼吸器内科学　四宮　祥平、西木　一哲、中瀬　啓介
野尻　正史、加藤　諒、高原　豊
斎藤　雅俊、小島　好司、藤本　由貴
及川　卓、中川　研、水野　史朗
長内　和弘、栂　博久
呼吸器外科学　前田寿美子、薄田　勝男、佐川　元保
病理学Ⅱ　上田　善道

A-23. 多発する気管気管支病変を伴い、肺胞出血を呈した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例

長岡中央綜合病院　研修医　○杉田　萌乃
同　呼吸器内科　木村　陽介、伊藤　竜、遠藤　禎郎
岩島　明

A-24. スエヒロタケによるアレルギー性気管支真菌症の一例

長岡赤十字病院　研修医　○中島　章博

研修医（びまん性肺疾患）

座長：梅田 幸寛（福井大学医学部　呼吸器内科）

B-16. リンパ脈管筋腫症の後腹膜リンパ脈管筋腫にシロリムスが著効した１例

富山大学附属病院　卒後臨床研修センター　○勢藤　善大
富山大学医学部　第一内科　岡澤　成祐、田中　宏昭、下川　一生
徳井宏太郎、神原　健太、猪又　峰彦
山田　　徹、三輪　敏郎、林　　龍二
戸邉　一之
富山大学　保健管理センター　松井　祥子

B-17. 外用消毒薬（デシン A）服用により急性肺水腫をきたした１例

金沢市立病院　呼吸器内科　○石倉友希菜、安井　正英、野村　　智
古荘　志保、中積　泰人

B-18. 撥水剤吸入による非心原性肺水腫を呈した２例

新潟県立中央病院　研修医　○竹野内政紀
同　内科　島津　　翔、三科　悠子、野嵜幸一郎
同　内科　山岸　格史、古川　俊貴、太田　求磨
石田　卓士、小林　　理

B-19. 特異な画像所見を呈した慢性好酸球性肺炎の一例

富山大学　卒後臨床研修センター　○南坂　陽子
第一内科　神原　健太、田中　宏明、下川　一生
徳井宏太郎、高　　千紘、岡澤　成祐
猪又　峰彦、山田　　徹、林　　龍二
松井　祥子、戸邉　一之

研修医セッション（まれな疾患）

座長：原　丈介（金沢大学附属病院　呼吸器内科）

B-20. 肉芽腫性肺疾患の一例

新潟市民病院　呼吸器内科　○安藤　拓海、島　賢治郎、外山　美央
宮林　貴大、手塚　貴文、伊藤　和彦
塚田　弘樹
同　病理診断科　橋立　英樹、渋谷　宏行

B-21. 運動により発症した硬膜外気腫の一例

長岡赤十字病院　内科　○横山　邦彦、古塩　純、桜井　祐貴
佐藤　昂、島岡　雄一、石田　晃、
佐藤　和弘
同　感染症科　西堀　武明

B-22. 呼吸困難を契機に発見された Swyer-James syndrome の１例

富山県立中央病院　内科（呼吸器）　○宮越　達也、古瀬　秀明、鈴木　健介
津田　岳志、正木　康晶、谷口　浩和
同　放射線診断科　池田　理栄、阿保　斉

B-23. 経過観察終了後 10 年を経て急激に肺病変が進行したサルコイドーシスの１例

JA 新潟厚生連上越総合病院　臨床研修センター　○鈴木　拓次
同　内科　田中　知宏、月岡　啓輔、小原　竜軌、
外山　譲二
長岡赤十字病院　呼吸器内科　島岡　雄一

呼吸器合同北陸地方会会則

1．本会の名称を呼吸器合同北陸地方会と称す。

2．本会の所在地を金沢市宝町 13-1 金沢大学附属病院呼吸器内科に置く。

3．本会則は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス学会呼吸器合同北陸地方会（以下本会と略す）の運営に関する規則である。

4．本会は結核，胸部疾患，気管支疾患，サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫性疾患に関する基礎ならびに臨床研究の発表，講演，および教育セミナーを行うことを目的とする。

5．本会の会員は北陸地区（新潟県，富山県，石川県，福井県）に在住し，胸部疾患の診療あるいは研究に従事しており，本会の会員を希望するものとする。
会員は正会員，準会員，功労会員からなる。会員は以下の資格を必要とする。

(1) 正会員は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス学会のいずれかの会員でなければならない。

(2) 上記４学会に所属していないが，本会への入会を希望するものは準会員とする。

(3) 満 65 歳時に正会員で，評議員として過去５年以上地方会に貢献した者は功労会員とする。功労会員は評議員会に出席することができる。

(4) 正会員と準会員は別に定める会費を納入する。

6．本会の目的達成のため，次の役員をおく。

(1) 事務局長（笠原寿郎）	１名
(2) 集会長	１名
(3) 評議員	若干名
(4) 運営協議会委員	若干名
(5) 教育セミナー委員	若干名
(6) ホームページ委員	若干名

7．集会長は本会評議員の中から評議員会で選任する。

(1) 集会長は本会集会を開催し，運営協議会，評議員会および総会の議長となる。

(2) 集会長の任期は次期集会までとする。

8．評議員は本会正会員の中から評議員会で選任する。
評議員会は次の事項を審議する。

(1) 日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス学会より諮問ないし委託された事項。

(2) 運営協議会で審議された本会運営に関する主要事項。

(3) 教育セミナー委員会で審議された教育セミナーに関する事項。

(4) その他必要な事項。

9．運営協議会委員は日本結核病学会北陸地方支部支部長，日本呼吸器学会北陸地方学会（支部）執行部（支部長，副支部長，幹事，監事），日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長，日本サルコイドーシス学会北陸支部会支部長，本会事務局長、現集会長，前集会長，次期集会長、教育セミナー委員、ホームページ委員とし，運営協議会は次の事項を審議する。

(1) 本会運営に関する主要事項。

(2) その他必要な事項。

運営協議会の開催にあたって，集会長は若干名の評議員の参加を求めることができる。

10. 教育セミナー委員は日本呼吸器学会北陸地方学会理事，日本呼吸器学会教育委員，日本呼吸器学会専門医制度審議会委員，教育セミナー開催期の集会長および以上の委員が評議員の中から指名した専任の委員とする。専任の教育セミナー委員の任期はセミナー２ 回（２年）とし，重任はしない。教育セミナー委員会は同集会長が議長となり，次の事項を審議する。
    (1) 教育セミナーの企画。
    (2) その他必要な事項。
11. 事務局長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
    (1) 事務局長は本会の代表者として事務運営を行う
    (2) 事務局長のもとに事務局をおく
    (3) 事務局長の任期は２ 年とし、重任はしない（２年後以降の再任は可）
12. 総会は次の事項を審議する。
    (1) 評議員会で審議された本会運営に関する主要事項。
    (2) 本会の予算および決算会計報告（会計年度最初の総会)。
    (3) その他必要な事項。
13. 本会は年２回以上の集会を開催する。
    (1) 会員は本会集会の開催通知を受ける。
    (2) 非会員が集会に参加する場合参加費を支払う。
    (3) 本会の運営費から各集会に１回 100,000 円の補助金を出す。
    (4) 開催地によっては，集会開催の際に，会場費を徴収することができる。
14. 本会の運営に必要な費用は次のものをあてる。
    (1) 会費：年 2,000 円
    (2) 日本結核病学会，日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会からの補助金。
    (3) 寄付金およびその他の収入。
15. 年会費は事務局が徴収する。
16. 本会の会計年度は毎年４月より翌年３月までとする。
17. 本会則の変更は本会評議員会の議決，ならびに総会の承認によって行う。
18. 本会の設立年月日は、平成元年 11 月５日とする。

附則 本会則は本会総会の承認を得て平成元年１１月５日より施行する。
附則 本会則は平成３年５月１１日より施行する。
附則 本会則は平成４年１１月１５日より施行する。
附則 本会則は平成５年５月２９日より施行する。
附則 本会則は平成６年１１月２７日より施行する。
附則 本会則は平成８年１１月１７日より施行する。
附則 本会則は平成９年６月１日より施行する。
附則 本会則は平成９年１１月１６日より施行する。
附則 本会則は平成１０年１１月２２日より施行する。
附則 本会則は平成１１年５月２１日より施行する。
附則 本会則は平成１３年１１月１８日より施行する。

附則 本会則は平成１５年１１月１６日より施行する。
附則 本会則は平成１６年５月１６日より施行する。
附則 本会則は平成１６年１１月１４日より施行する。
附則 本会則は平成１８年５月１４日より施行する。
附則 本会則は平成１８年１１月２６日より施行する。
附則 本会則は平成２１年５月２４日より施行する。
附則 本会則は平成２２年５月３０日より施行する。
附則 本会則は平成２３年１１月２７日より施行する。
附則 本会則は平成２６年６月１日より施行する。
附則 本会則は平成２６年１１月９日より施行する。

協賛社名一覧

アステラス製薬株式会社
アストラゼネカ株式会社
MSD 株式会社
小野薬品工業株式会社
杏林製薬株式会社
協和発酵キリン株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社
塩野義製薬株式会社
第一三共株式会社
大日本住友製薬株式会社
大鵬薬品工業株式会社
田辺三菱製薬株式会社
中外製薬株式会社
帝人ファーマ株式会社　帝人在宅医療株式会社
日本イーライリリー株式会社
日本化薬株式会社
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
ノバルティス　ファーマ株式会社
ファイザー株式会社
ブリストル・マイヤーズ株式会社
マイラン EPD 合同会社

（以上　五十音順）

後　　援

富　　山　　県
富　　山　　市
富 山 県 医 師 会
富 山 市 医 師 会

第 75 回呼吸器合同北陸地方会の開催にあたり、企業様から広告掲載、共催、協賛をいただきました。
ここに銘記し、そのご厚情に深謝いたします。

第 75 回呼吸器合同北陸地方会
集会長　林　　龍二
富山大学医学部第一内科